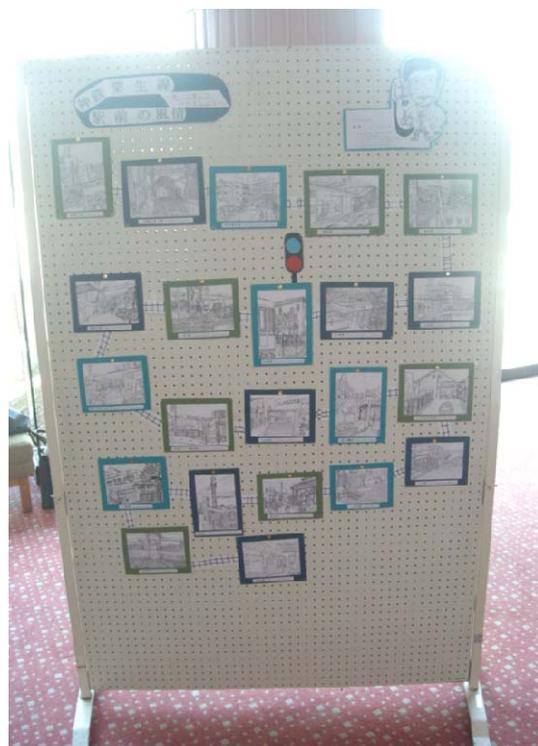


しんちゃん（神戸電鉄粟生線活性化協議会）ニュース 第35号

～2月19日(日)、三木市民会館小ホールにて、「神戸電鉄粟生線活性化シンポジウム」が開催され、313人の参加がありました。その様子をお知らせします。～

会場入口では、活動状況の展示コーナーが開設され、写真コンクール作品、イベント(七夕列車・ギャラリー列車)、企画乗車券、協議会だよりなど協議会の取組みなどを紹介し、更に沿線高校生による絵画、駅紹介のペン画などが掲出されました。



会場入口では、「しんちゃん・てつくん」がお出迎えしました。



<基調講演> 「持続可能な公共交通と粟生線の活性化」
 粟生線活性化協議会座長の土井教授による基調講演です。



<取り組み報告>

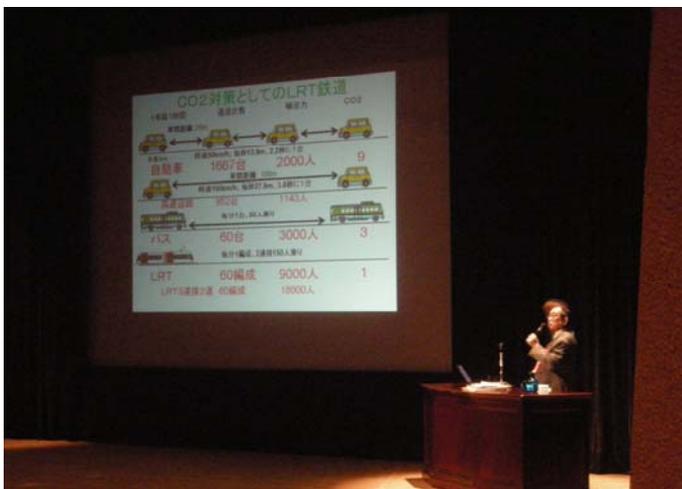
小野高等学校
 ラジオドキュメント作品「線路はどこまでも続かない」



三木東高等学校
 経営アントレプレナー等の取り組み



RACDA岡会長による RACDAの取り組み紹介



持続運動は楽しくやること！を主旨にした紹介がありました。



＜パネルディスカッション＞

粟生線活性化協議会座長の土井教授がコーディネータとなり、安福氏（三木市区長協議会連合会会長）、多鹿氏（小野市商店街理事）、中野氏（西区押部谷町連合自治協議会副会長）、岡理事長（路面電車と都市の未来を考える会（RACDA）会長）、正司神戸大学大学院経営学研究科教授、三津澤神戸電鉄常務取締役鉄道事業本部長、北井粟生線活性化協議会会長（三木市理事）によるパネルディスカッションが行われました。



会場で実施したアンケート結果の一部を報告します！！

